

考查項目別運用表

(検査員)

考査項目		a <input type="checkbox"/> 優れている。 出来ばえ	a' <input type="checkbox"/> bより優れている。	b <input type="checkbox"/> やや優れている。	b' <input type="checkbox"/> cより優れている。	c <input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	d <input type="checkbox"/> やや不備である。	e <input type="checkbox"/> 不備である。
3.出来形及び 出来ばえ	一般土木 工事	「評価対象項目」 ■ 1. 築造物の機能、性能が設計図書・仕様書の定めた事項を満足している。 ■ 2. 出来形成果表(出来形成果総括表、測定結果総括表、測定結果一覧表)が出来形管理基準により作成され適切であることが確認できる。 ■ 3. 出来形図が出来形管理基準により作成され、適切であることが確認できる。 □ 4. 出来形管理図表が作成され、適切であることが確認できる。(※測定数が15点以上の場合に評価対象項目とする。) □ 5. 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 ■ 6. 写真管理基準の管理項目を満足している。 □ 7. 社内の管理基準が明記されている。 □ 8. 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 □ 9. その他 理由 : 	該当項目が 0 ~ 60 %未満・・・・d 該当項目が 60 ~ 80 %未満・・・・c 該当項目が 80 ~ 85 %未満・・・・b' 該当項目が 85 ~ 90 ・・・・b 該当項目が 90 ~ 95 %未満・・・・a' 該当項目が 95 ~ 100 %・・・・a	□ · 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 · 検査時に評価対象項目について不備があり改善させた。	□ 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。			
考査項目							①出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状寸法である。 ②出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格に基づく形状寸法を確保する管理体系である。 ③当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目はチェックをはずす。 ④削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ⑤評価値 (%) = () 評価数 / () 評価対象項目数 ⑥なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする	
3.出来形及び 出来ばえ	機械設備 工事	「評価対象項目」 □ 1. 据付に関する出来形管理が容易にできるよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。 □ 2. 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であり、出来形の確認ができる。 □ 3. 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足し、出来形の確認ができる。 □ 4. 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 □ 5. 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 □ 6. 塗装管理基準の塗膜厚管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 □ 7. 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 □ 8. 社内の管理基準が明記されている。 □ 9. 設計図書に定められている予備品に不足が無いことが確認できる。 10. 分解整備における既設部品等の磨耗、損傷等について、整備前と整備後の老化状況及び回復状況が図表等に記録していることが確認できる。 □ 11. その他 理由 : 	該当項目が 0 ~ 60 %未満・・・・d 該当項目が 60 ~ 80 %未満・・・・c 該当項目が 80 ~ 85 %未満・・・・b' 該当項目が 85 ~ 90 ・・・・b 該当項目が 90 ~ 95 %未満・・・・a' 該当項目が 95 ~ 100 %・・・・a	□ · 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 · 検査時に評価対象項目について不備があり改善させた。	□ 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。			
考査項目							①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目はチェックをはずす。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値 (%) = () 評価数 / () 評価対象項目数 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする	

考査項目		a <input type="checkbox"/> 優れている。	a' <input type="checkbox"/> bより優れている。	b <input type="checkbox"/> やや優れている。	b' <input type="checkbox"/> cより優れている。	c <input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	d <input type="checkbox"/> やや不備である。	e <input type="checkbox"/> 不備である。
3.出来形及び出来ばえ								
I.出来形	電気設備工事通信・弱電・その他類似工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1. 据付に関する出来形管理が容易にできるよう、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. 機器用の測定（試験）結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3. 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 4. 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 5. 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6. 設備全般にわたり、形状、寸法の実測値が許容範囲内であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7. 設備の据付、固定方法が、設計図書又は承諾図書のとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8. 配管及び配線が設計図書又は承諾図書のとおり敷設されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9. 行先などを表示した名札が、ケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input type="checkbox"/> 10. 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11. 社内の管理基準が明記されている。 <input type="checkbox"/> 12. 測定機器のキャリブレーションを定期的に実施している。 <input type="checkbox"/> 13. その他	※上記欄によらず当該欄で評価	理由： 該当項目が 0 ~ 60 %未満・・・・d 該当項目が 60 ~ 80 %未満・・・・c 該当項目が 80 ~ 85 %未満・・・・b' 該当項目が 85 ~ 90 ・・・・b 該当項目が 90 ~ 95 %未満・・・・a' 該当項目が 95 ~ 100 %・・・・a		<input type="checkbox"/> • 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> • 検査時に評価対象項目について不備があり改善させた。		<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であつたため、検査員が修補指示を行つた。
							①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目はチェックをはずす。 ②削除项目的ある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率 (%) 計算の値で評価する。 ③評価値 () % = () 評価数 / () 評価対象項目数 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする	